



平成 19 年 4 月 11 日

各 位

会社名 株式会社 J - オイルミルズ
代表者名 代表取締役社長 佐々木 農二
(コード番号:2613 東証・大証第 1 部)
問合せ先 財務部長 立見 健一
(TEL 03-5148-7100)

中期経営計画の策定および業績予想の修正に関するお知らせ

当社はこのたび、平成 20 年 3 月期を初年度とする 4 ヶ年の中期経営計画を策定いたしましたのでお知らせいたします。また、平成 19 年 3 月期の通期業績予想を修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の策定について

(1) 計画の基本方針

・スローガン「Change & Strong ^{たくま} 変えよう 遅しく」

・当社の目指す企業像

1. 製油事業をコアとする
2. 世界に通用する人財・技術・商品を育成する
3. 個性ある遅い会社として成長する
4. 健康な食生活に貢献する

・平成 23 年 3 月期経営目標 連結ベース

- 1) 経常利益 : 100 億円
- 2) 売上高経常利益率 : 5%
- 3) ROE : 7%以上
- 4) 一株当たり純資産 : 450 円
- 5) 一人当たり経常利益 : 2.0 倍 平成 19 年 3 月期対比、負ののれん影響を除く

(2) 計画の位置づけ

製油事業を取り巻く環境は、世界的なバイオ燃料需要の高まりなどにより原料コストが高騰し、他方で少子高齢化・人口減少により国内マーケットは縮小に向かう等、今後ますます厳しい状況で推移するものと予想されます。

このような厳しい環境下で、企業価値の更なる拡大を図るため、

- ・価格是正力の再構築
- ・付加価値商品の積極展開
- ・更なるコストダウン
- ・海外市場への積極的な展開
- ・CSR経営の推進
- ・人財育成

などを柱とする施策を展開してまいります。

2. 平成19年3月期通期業績予想の修正

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年11月10日の決算発表時に公表した平成19年3月期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(1) 平成19年3月期連結業績予想数値の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	172,000	8,300	4,800
今回修正予想(B)	164,000	6,900	4,350
増減額(B-A)	8,000	1,400	450
増減率(%)	4.7	16.9	9.4
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	169,794	9,193	4,654

(2) 平成19年3月期単独業績予想数値の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	159,800	6,000	3,100
今回修正予想(B)	152,000	4,900	3,200
増減額(B-A)	7,800	1,100	100
増減率(%)	4.9	18.3	3.2
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期)	156,609	7,072	2,678

(3) 修正の理由

平成19年3月期につきましては、大豆や菜種などの海外原料相場の高騰及び円安傾向により原料コストが急騰しております。これに対し製品価格の是正を図っておりますが、当初予定した原料コストを勘案した適正な製品価格への是正が遅れております。収益改善策として、製品開発力強化と提案・技術支援型の営業活動の一環として、「AJINOMOTO さらさらキャノーラ油」の拡売、「AJINOMOTO 健康サララ」の業務用市場投入、外食ユーザーとの共同開発商品など、内食・外食・中食市場などの販売に注力する一方、中期経営計画のコストダウン施策の推進を図りましたが、製品価格是正の遅れを吸収するには至らず、前回予想を下回る見込みであります。

以上のことから、平成19年3月期業績予想を上記のように修正をいたします。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上